

# 岩木川ダム 統管だより

081号  
2024年  
(令和6年)  
1月5日



謹  
賀  
新  
年

新しい年を迎え  
皆様のご健康とご多幸をお祈りします

# 新年を迎えて

岩木川ダム統管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

事務所長 齊藤 正道



謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
皆様、穏やかな年始を迎えられたことと存じます。

昨年を振り返りますと、4月には職員の半分が異動し弘前公園の桜が史上最速満開に。5月には新型コロナウイルスの感染法上の分類を季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられる。8月には、県内全ての観測地点で8月の真夏日が歴代最多となるなど記録的な猛暑に。その中で、ダムを訪れていただける人も戻ってきたことが明確に現れた1年となりました。ありがとうございました。

当事務所が管理する浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、水源地域の活性化等に寄与するため自治体と連携しながら、「白神山地世界自然遺産登録30周年記念 白神山地スタンプラリー」に参加できたことも昨年の特色でしたが、これをはじめ、“自然”を感じた1年でもありました。

浅瀬石川ダム上流の虹の湖で準備していた「森と湖に親しむ旬間」イベントは、青森県初の熱中症警戒アラートが出たことにより、スタッフ・来場者の安全を確保するため中止。両ダムで準備していた「秋のダムライトアップ」が熊の出没が相次いだことにより、来場者の安全を確保するため中止。と平成29年に統管理事務所開設以降、特徴的な1年でした。

これからも来場していただく皆様の安全確保を最優先に、趣向を凝らしながらイベントを開催し、ダム管理の重要性などとともに土木への関心が向上するように、国民に発信したいと考えております。

一昨年は浅瀬石川ダム・津軽ダムが完成してからダムに流れ込む水量が最大を記録するなど豪雨の年でしたが、昨年は、猛暑で小雨の年でした。

ダム地点の8月の降雨をみますと、浅瀬石川ダムでは平成元年管理移行後の平均値の約23%と最小、津軽ダムでは平成29年管理移行後の平均値の約45%と最小となりましたが、両ダム共に、関係機関と連携を図ってダム放流量の調節を行ったことで、かんがい期間(5月～8月)中の取水障害は発生しませんでした。

また、津軽ダムで実施した利水補給を目屋ダムに置き換えて計算したところ、6月中旬には目屋ダムの貯水量2,700万m<sup>3</sup>を超過しましたが津軽ダムは目屋ダムと比べ利水容量が2.9倍あるため補給を継続することができたものと評価・推察しております。

一方、浅瀬石川ダムでは、平成24年のカビ臭発生を踏まえ、令和2年から本格運用した湖水循環(曝気)装置3基を稼働することで、平成24年よりも外気温が高いにもかかわらず、カビ臭の発生を抑制することができました。

最後になりますが、ダムは洪水や濁水対応のみならず、上水道や発電など毎日の生活を支えています。今年も適切なダム管理を通じて皆様方から寄せられる期待に職員一同しっかりと応えていく所存でございますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。今年一年が穏やかでご多幸の年でありますよう心からご祈念申し上げます。



# ふるさと 手づくり郷土賞の感謝状を贈呈

令和5年12月13日（水）、浅瀬石川ダム管理支所において、手づくり郷土賞選定委員会より感謝状が贈られました。これは浅瀬石川クリーンの会による「浅瀬石川クリーン運動～郷土を愛する市民ら1000人参加による地域づくり」に対し贈られたものです。感謝状は選定委員会の代理で岩木川ダム統管理事務所の齊藤事務所長から、クリーンの会代表者鳴海恵一郎会長へ贈呈されました。クリーンの会は平成4年に設立され浅瀬石川や十川などで河川清掃活動などを継続しており、鳴海会長は今回の受賞に際し「長い間続けてきた活動が評価され、光栄に思います。」と話されました。



◀ 齊藤事務所長(左)から、鳴海会長へ感謝状を贈呈

感謝状を手にする ▶ 鳴海会長(右)



ふるさと

手づくり郷土賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組がいっそう推進されることを目指しています。

## 浅瀬石川ダム

# 令和5年度左岸管理用道路法面对策工事が終了

浅瀬石川ダムで行っていた令和5年度『浅瀬石川ダム左岸管理用道路法面对策工事（受注者：株式会社 南建設 工期11月14日）が終了しました。

工事は右の写真のように耐雪型落石防護柵の取り付けを行ったものです。残りの区間は来年度以降も引き続き行う予定です。

浅瀬石川ダムの  
あっちゃん



木を伐採、整地してから、耐雪型落石防護柵を設置したよ。

耐雪型落石防止柵の設置箇所



基部ナット締付状況



結合コイル取付状況

# クリスマスライトアップ

令和5年12月20日(水)から25日(月)まで6日間、浅瀬石川ダムおよび津軽ダムで『クリスマスライトアップ』を実施しました。

1週間前までは暖かく雪も少ない状況でしたが、18日から急に積雪量が増え、クリスマスムードたっぷりのライトアップとなりました。

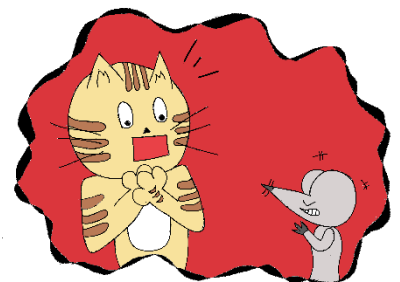


## 今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話 津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第23作目となる1月のお話は『十二支の話コ』です。

暦の神様が十二の年に動物の名前を当てはめることを思いつき、早く来たものから順番を決めると世界中におふれを出した。なぜネズミが一番目になったのか？謎が明かされる！



### 編集後記



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

年末年始の楽しみの中の一つにスポーツ観戦があります。サッカー、ラグビー、駅伝など、さまざまなスポーツが催されていますが、その中で特に好きなのが箱根駅伝です。区間賞争いやシード権争い、繰り上げスタートなど様々なドラマがありドキドキしながらテレビにかじりついていました。

2024年は健康作りのために積極的に運動をする年にするここに宣言したいと思います。(宮川)

### 編集・発行



国土交通省 東北地方整備局  
岩木川ダム統管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422  
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平  
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



(ホームページ) X(旧Twitter)

岩木川ダム統管理事務所  
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式X (旧Twitter) @mlit\_iwakito